

11月末の人口  
 世帯数 587世帯  
 男 763人  
 女 769人  
 計 1,531人  
 (馬路 1,064人)  
 (魚梁瀬 467人)


**広報**  
**うま**

昭和62年11月30日発行  
 第一二五号  
 編集 馬路村教育委員会  
 印刷 安芸印刷



↑芸能クラブもみじ座、初公演(11月21日・芸能発表会)

**年末年始を安全に**



**「おもいやり」と「ゆとり」をもとう**



混雑する道路で、ドライバーがイライラ……。  
 今日中にどこどこを回らなければ一年が終わらない——こんな気持ちになるのも、年末の交通混雑の激しさと、経済活動の活発さがピークをむかえるからです。  
 ドライバーはもとより、歩行者も「思いやり」と「ゆとり」をもって、この時期は交通安全に特に注意するよう努めてください。

# 今月のスポット

## 《《《《《 10 月 》》》》》

- 1日 成人病検診 (就改センター)
- 2日 村内校長会 (魚梁瀬小学校)
- 2日 俳句教室 (日浦会館)
- 4日 魚梁瀬婦人学級 (野外活動)
- 6日 手芸教室 (就改センター) 4回開催
- 8日 高校生父母の会 (就改センター)
- 9日 村内小学校陸上交歓会 (馬路村民運動場)
- 12日 木の里づくり大学講演会 (就改センター)
- 13日 魚梁瀬地区はし拳大会 (魚梁瀬公民館)
- 14日 芸能クラブ発足 (就改センター)
- 15日 魚梁瀬熊野神社秋祭
- 24日 馬路家庭教育学級 (就改センター)
- 24~26日 ふるさとまつり (高知市)
- 25日 安芸郡市スカッシュバレーボール大会 (田野町)
- 25日 剣道教室 (馬路体育館)
- 26日 高知馬路会 (高知市・三翠園)
- 27日 村内校長会 (馬路中学校)

## 《《《《《 11 月 》》》》》

- 1日 村民運動会 (馬路・魚梁瀬)
- 7日 中芸地区役場職員運動会 (馬路村民運動場)
- 8日 安芸郡市バレーボール選手権 (東洋町)
- 9日 村内中学校弁論大会 (就改センター)
- 15日 第15回馬路村文化祭 (魚梁瀬体育館ほか)
- 17日 木の里づくり大学講演会 (魚梁瀬公民館)
- 18日 移動巡回図書スタート
- 21日 第8回村内芸能発表会 (魚梁瀬体育館)
- 25日 馬路家庭教育学級 (就改センター)
- 27日 高知県理科教育研修会 (馬路小・中学校)

## フォト・フォーカス



↑ 10月6日手芸教室



↑ 10月12日木の里づくり大学



↑ 10月25日スカッシュバレーボール大会



↑ 11月1日村民運動会 (魚梁瀬)



↑ 11月25日村内芸能発表会

村内あちらこちら

# 「やまびこ」

## 移動巡回図書

### 「やまびこ」

山あり、谷あり、川ありの複雑な地形のなかで、図書室（公民館・就業改善センター内）まで足をほこべる利用者がどれほどいるのでしょうか。

測りしれないほど、大きなものとしてしまっているのではないのでしょうか。

さらに、図書室の存在さえ忘れ、その日常生活から図書室がまったく遊離しているとしたら、ささやかな村文化アクセサリにすぎません。

住民の毎日の生活に直結し、その向上をうながし、さらには、村の充実に寄与してこそ「村の図書室」の役割を、果たすことができるのです。

そのためには、なんととしても、住民のもつ図書室への地理的、心理的距離感を取り除かなければなりません。

本村特有の地形の壁を乗り越え、地域に散在する家々を訪ね、身近な親しまれる図書室として運営されることこそ、現在「村の図書室」の急務であります。

そしてこれを可能にするものが、機動力によるサービスであり、移動巡回図書に他なりません。それは、奉仕網を通じ、誰でも、どこでも簡単に資料が借りられる組織であり、図書利



→さあ、出発だ

用を住民の、日常生活の一部と化すものです。

移動巡回図書の準備にあたって、馬路木工芸クラブの皆様には、多忙の中にもかかわらず、本だなを作っていただきました。本当にありがとうございます。

本も新刊の一般図書、児童図書など約三百冊をそろえました。

いつでも、どこでも、だれにでも、をこの移動巡回図書のモットーとして、広範囲に図書を提供いたします。村民の皆様は、身近に親しまれるよう図書奉仕をいたしますので、ぜひともご利用していただけますようお願いいたします。（各ステーションは別表のとおりです）

なお馬路（影部落周辺）の方は、就業改善センター図書室をご利用ください。中ノ川、小藪、坂本の方は、特定のステーションを設けておりませんが、利用ご希望の方は、近くまで出向きますので、馬路村教育委員会、巡回図書係（四二二一六）まで電話してください。



### ステーション



A	小松茂夫さん方前広場	12:00~12:20
B	橋本雄幸さん方前広場	12:30~12:50
C	下田進さん方前広場	13:00~13:20
D	小島忠義さん方前広場	13:30~13:50
E	大野盛さん方前広場	14:00~14:20
F	東川会館前	14:30~14:50
G	明善集会所	15:30~15:50
H	魚梁瀬支所前	16:00~16:20

### 63年3月までの巡回日

第1（土） 12月2日・2月6日・3月5日  
 第3（水） 11月18日・12月16日・1月20日  
 2月17日・3月16日

こぎつねコンチ  
 ザ・チャンピオン  
 聖い夜の中で  
 ふり向けばタンゴ

舟崎 克彦  
 中川 季枝子  
 白井 義男  
 仁木 悦子  
 五木 寛之

さびしい独裁者  
 ルーキー  
 ぼっぺん先生の日曜日

赤川 次郎  
 山際 淳司

アシュラシリーズ  
 ユージュシリーズ  
 フッダシリーズ  
 手塚 治虫  
 手塚 治虫

花惑い  
 火の鳥シリーズ  
 ブラックジャックシリーズ

阿刀田 高  
 藤沢 周平  
 津本 陽  
 椎名 誠  
 黒田みのる

星よりのことづて  
 母親時代  
 アイマ・ボンベック  
 山崎 圭

母親時代  
 アイマ・ボンベック  
 山崎 圭  
 山田 一郎  
 山崎 圭

心の冒険  
 今日に生きる  
 挑戦・風の聖衣  
 坂本龍馬・隠された肖像

田辺 聖子  
 柳平 彬  
 西山 利平  
 北方 謙三

### 「やまびこ」 図書案内

本気だよ  
 中森 明菜  
 塀の中の懲りない面々  
 安部 譲二  
 宮崎 緑

## こどもの目

# クローズアップ 戦争と平和について

青少年育成馬路村民会議では、村内の小・中学生から「戦争と平和」についての作文を募集しました。

戦争を体験していない子ども達が、「平和の大切さ」

「戦争の永久放棄」について、率直に書かれています。

この作品をとおしてもう一度「平和のあり方」について、家庭で話しあってはどうか？

## 戦争について 考える



魚梁瀬中二年  
川田 琢磨

「戦争」という言葉は、戦争を体験していない僕たちも、何回となく聞いてきました。戦争とは辞書によると、「国家間の武力による争い」とあります。

では、武力による争いとはどのようなことなのか。また、それが起こるとどうなるのか。本を読んだり、映画を見たりしても過ぎ去った過去のこと、他人ごと、というような感想しか出てこなかったのが正直なところだと思います。

しかし、ベルシャ湾における

国際間の紛争が存在する今、戦争についてもう一度考えてみようと思いました。

戦争になると、武器を持って戦っている人だけでなく、国民全体の生活に影響が出てきます。まず、食事が質素なものになります。ものが食べられないということは、今の僕たちからは想像もできないことです。

一度、「戦争食事記念日」というのをつくって、朝昼晩と当時の食事を出してみれば、子供たちは真剣に「戦争反対」と言



うかもしれません。食事だけでなく、日用品は配給制になりま

す。ものあふれている時代に生きる僕たちには、耐えられないと思えます。

戦争になると鉄が必需品となり、ミシンのようなものまで取りあげられました。そして、若い男の人が次々と戦争にかりだされていきました。なにもかもとられて、当時の母親たちはどうしていたんでしょう。

「お国のために」と言っていました。心の中では「息子を返してくれ」と呼んでいたのではないのでしょうか。若者たちは、ある者は飛行機に乗り、あ

るものは船に乗って死んでいき

ました。特に飛行機に乗った人たちは、無惨でした。燃料は片道分だけで、ようするに敵にあたって死ぬために、彼らは飛行機で飛びたっていたのです。

特攻隊と呼ばれた彼らは、自ら志願した者も多かったそうです。しかし、自ら望んだこととはいえ、やはり怖かったでしょう。飛行機に乗る直前の若者たちは、マリファナやシンナーを吸って、極度の緊張感をやわらげたということです。

こうして多くの若者が、二度と母親の顔を見ることもなく、太平洋の空に散りました。

こんなふうに言うと、日本は戦争の被害にあつたかわいそうなのだと思いますが、逆に加害者の立場でもあるのです。その中でも、僕が同じ日本人としていたたけないのが、中国への侵略です。

日本は、中国にある日本所有の鉄道をわざと爆破し、それを中国の仕業と発表することで、戦争を起す口実をつくりました。

この満州事変から始まって、日本軍は中国の数々の村で、暴行、虐殺をくり返したのです。太平洋戦争中、日本人によって殺された中国人の数は、約一千万人にもなると聞いたことが

あります。当時の写真には目をそむけなくなるような、日本兵が中国人の首を次から次へと切っていくという残酷なものがありません。

しかし、日本の国民が悪いわけではありません。なぜならそのような事は、戦争が終わるまで国民に知らされてなかったからです。軍部が悪いのです。マッカーサーが日本を占領した時、政治家を戦争犯として罰しました。そのほとんどが死刑でした。

もし僕がマッカーサーなら、死刑による前に中国に連れて行って、町の様子を見せ、自分たちがどんなことをしたのかを見せてやっただと思います。そして、謝罪してすむことではありません。全員に土下座をさせ、中国国民に謝罪させたかと思

います。このように、戦争は数々の悲劇を残しました。今日も戦争をしている国があります。辛い戦争をしている国が、核兵器を持たない発展途上国なので、世界の滅亡はまぬがれています。

でも、アメリカやソ連などの核を持つ先進国が戦争を起したら、いや、もしコンピュータが間違つてミサイルを発射してしまったと思うと、ぞっとします。

暴力が支配する世紀末にだけはなつてほしくありません。

# 平和公園に眠る

## 下野君へ

馬路中一年

中屋容子



はじめまして、下野義樹君。  
私は、高知県安芸郡馬路村に住  
んでいる、中屋容子と言います。  
七月から国語で、「碑」とい  
う教材を勉強しています。この  
本は、昭和二十年八月に起きた、

原爆投下の数日間について書か  
れています。広島第二中学校の  
一年生や先生が、戦争のために  
亡くなった話です。私はその  
中のあなたに手紙を書きます。

この「碑」を読んで、初めに  
思った事は、(戦争って、本当  
にいやだな)という事です。

私は小学校の時に、戦争を体  
験した事のあるおじいさんに話  
を聞いた事があります。それに  
「ガラスのうさぎ」や「おこり  
じぞう」など、さまざまな戦争  
の本を読んだり、戦争だけがを  
している人、亡くなった人の写  
真も見たりました。戦争は、  
とても恐ろしいものです。たく  
さんの命をうばいました。

広島、長崎で投下された爆弾  
は、世界初の原子爆弾であって  
その威力は想像もできなかった  
と思います。たった一個の爆弾  
で、何十万人もの命をうばうな  
んで……。

下野君、あなたも原爆のため  
亡くなった方です。苦しかった  
でしょうね。悲しかったでしょ  
うね。早く両親に会いたくてた

まらなかったでしょうね。偵察  
飛行だと思っていた飛行機に、  
あんなに恐ろしい爆弾が積みこ  
まれていたなんて、信じられな  
かったと思います。

現在、日本では憲法に「平和  
主義」を掲げています。核は、  
持たない、作らない、持ちこま  
せないという事になっています。

でも、防衛費が年々増えている  
のです。戦争はしない事にして  
いるのだから、そんなに軍備に  
お金を使う必要はないと思いま  
す。

日本では、今、諸外国との経  
済摩擦が問題となっています。  
特にアメリカとは、交渉を続け  
ています。もし、それがエスカ  
レートしたら、日本は孤立して  
しまうかもしれません。

もし、言葉で解決ができたかっ  
たらどうなるでしょう。再び、  
戦争への危機が訪れる事も考え  
られます。

しかし、私は戦争は絶対に反  
対です。今後戦争が起こると、  
地球が破壊されるかもしれませ  
ん。今は、それほど恐ろしい核

兵器ができています。核兵  
器は、アメリカ、ソ連をはじめ  
とし、イギリス、中国、フラン  
スなどの国が持っています。現  
在の日本が核を持つ事は、難し  
くないと思います。むしろ、諸  
外国にとっては、持っていない  
方が不自然にうつるかもしれま  
せん。でも、世界でたった一つ  
の被爆国が、核を持つてはなら  
ないのです。

日本は、昭和二十年の八月十  
五日までは、「天皇は神様のよ  
うな存在であって、天皇に逆っ  
てはならない」とされていまし  
た。天皇が戦争をすと言った  
ら、反対できません。

しかし、今は反対できます。  
戦争は誰だってしたくないと  
思います。けれど、この世の中  
に戦争を体験した人がいなくな  
ると、再び、戦争が起こるかも  
しれません。

しかし、誰だって夢を持って  
います。大人になったらこれに  
なりたいたいという夢を。  
下野君だって、夢を持っていた  
と思います。私には、まだ夢が  
かなう可能性があります。でも  
下野君のように、戦争で亡くなっ  
た人達はできません。戦争のた  
めに、少年少女の夢、あこがれ  
をうばってはいけません。

私にも夢があります。一つは、  
保母さんになる事です。もう一  
つの願いは、やっぱり平和な世

界を築いていく一員になるとい  
う事です。一つ目の夢を実現す  
るために、勉強やクラブを一生  
けん命やっています。二つ目の  
夢を実現するために、私達の学  
校では、毎年、平和七夕に参加  
しています。四千羽の鶴を平和  
の祈りをこめて折りました。私  
は、初めて平和七夕に参加しま  
した。一人二百羽折る事を聞い  
て、しんどいなと思いました。  
しかし、何のためにやるか考え  
てみて、気持ちを改めました。  
平和七夕は、私にできる平和へ  
のほんの一步です。

来年の春、私達は修学旅行で  
下野君達の眠っている平和公園  
に行きます。きっとその時は、  
今まで以上に戦争の恐ろしさを  
知ると思います。

私は、下野君達の方まで、が  
んばって生きたいと思えます。

今、戦争への道に一步ずつ近  
づいているような気がするの  
です。その反面、平和を願う声も  
高くなり、全世界の人々が手をつ  
なごうとしています。今なら、  
おそくはないですよね……。

それでは下野君さようなら  
七月二十日

下野義樹君へ

中屋 容子



→校庭にて



# 馬路村の歴史と伝説



〈三〉

馬路熊野神社 ⑥

馬路公民館長 山中 巖

法力を安芸郡にとどろかした大野越後正盛高

室戸市羽根の北生に義長神社があります。祭神は足利尊氏の四天王の一人、仁木石京大夫義長です。

土佐國安芸郡馬路村十三取妙見大権現  
土川村神明神相野村牛夫大明神三社  
神主大野越後正盛高盛高兼風打鳥野子  
將衣任先例事守社職檢司可授大義齋齋  
神道裁許状如件  
文政三年四月九日  
神祇管領長上侍從部卿長

↑大野越後正盛高が京都の吉田家からもらった免許状

公はねむれなくなり、享和二年改めてご神体として、郡奉行に命じて、羽根の神官竹崎山城守重定に保存させたのです。

## 鎧・兜のたたり

さて、安永年間のことです。

藩の寺社改役人が、ご神体である鎧・兜を検分に来た時、黒見村の名本、長作と神主、勘太夫がおともを出して出むき、おそるおそる兜を取り出しました。

そして役人の前に置くと、ご神霊のたたりでしょうか、勘太夫の首を後向きにねじむけたのです。また、寺社改役人が兜の星に手をかけると、手がちぎれるように痛みだして、こらえきれなくなり、安田町までようやく帰ったけれども、そこで変死をしてしまいました。

その夜、勘太夫は神前で祈りをささげていると、「名本、長作の生首をぬこう」という神託を告げられました。勘太夫はおおいに恐れて、誰か法力のきく神官はいないものかと室戸、中芸、安芸地方を探しました。

## 神霊への祈念

当時、法力においては、右に出る者はいないと噂の高かった馬路熊野神社の神官、大野越後正盛高（大野神官の祖先）が最

# 旧国民年金の老齢年金の支払いが年六回になります

## 現在の旧法・国民年金老齢年金の支払い

〔支払回数は年4回、1回に3ヶ月分の支払い。〕

12月分	1月分	2月分	3月期支払
3月分	4月分	5月分	6月期支払
6月分	7月分	8月分	9月期支払
9月分	10月分	11月分	11月期支払

## 63年2月期からの支払

〔支払回数は年6回、1回に2ヶ月分の支払い。〕

12月分	1月分	2月期支払
2月分	3月分	4月期支払
4月分	5月分	6月期支払
6月分	7月分	8月期支払
8月分	9月分	10月期支払
10月分	11月分	12月期支払

も適任であろうということになり、勘太夫は、神霊への祈念を頼みました。

盛高は、ただちに安田をへて羽根の北生に出むき、精進潔斎

をしてご祈とうをおこないました。そのかいがあつて、勘太夫の病氣もよくなり、神霊も安らかにしずまったと言ふことであります。



←もみじ座スタッフ一同

# みんなで作るページ 村民のひろば

## みんなが

# 主役

馬路 M・K

さまざまな思いを今、ズブの素人集団による芸能クラブの幕があこうとしている。

年齢、性別、職種を越え、趣味を同じくする者が寄り集まって、一つの物を作りあげる喜び、演じる者、音楽を流す者、衣装を縫いあげる者、ある者は舞台装置に四苦八苦し、ある者は照明を借りて走り、またある者は出演する人物の化粧の研究をする。演じる時間はあっという間でも、その間にたくさんの方の奉仕と夜ごとの練習があったの事である。

馬路には、芸能という腐葉土がたっぷりあり、その一つに若葉会や大正琴、謡物等の活躍がある。

過去には演劇も、かなり盛んに活動が行われていたようで、酒宴の席での諸先輩方の話には、興味をそそられる。

時代の背景と、行き止まりの地理的環境が趣味、娯楽をこらった方向に求めさせたためかと自分は考える。もちろん芸事

の好きな才のある人が多かったことが原点であるが。

ともかく、その腐葉土を前に演芸の種を私ににぎらせたのは、前婦人会長であった式部先生と、教育委員会にいた清岡博之君であった。

そして、御二方とも、その職場を離れ、私の前から去っていったのであるが、この種を枯らすのはもったいないと、生意気にも考えた次第であります。

国広会長の広い手の中で、たくさんの方の協力をいただき、また、住民課主催の「健康まつり」を通して、その種は芸能というには、ほど遠いかもしれないささやかな芽を出し、根を張って行ったのです。

それは『艶々話』であったり『おら東京さ行ぐだ』『黄色いサクランボ』『演歌・血液ガッタガタ』『お富さん』『誰かさんと誰かさん』『美人コンテスト』『草原の輝やき』『子連れ狼』といったような踊りであったり、寸劇であったわけです。

こういった事は、一人の力では成しえられるものではなく、場を提供してくれる人、それを作り出す人、演じる人、効果を高める者達が一つになって、初めて形になるものです。

時間がない、お金がない、主婦というものには、母親の部分と妻の部分が大きな位置を占め、ここという時に自由がきかないのです。

「いそがしい思いをして、恥をさらして、何でもこんなことをしなけりゃいけないだろう」と、ともすると投げ出してしまいたい心を支えてくれたのは、援助をおしまない、強力な婦人会員の後押しと、「よっしゃ、やっちゃお」と参加してくれる若者と、最たるものは、村内外の反響でした。

そんなこんなで、心もとなく揺れ動いていた、名もない雑草に、強力な助太刀が現われたのです。他でもない、岡林先生であったわけで、彼の出現がなければ、芸能クラブの旗揚げは、思いだけで、終っていたのではないかと思われる。行動派の彼や、博之君の「やりましようよ、やろうよ」を合言葉に、やっと一歩前進となったわけです。

反響が強ければ強いだけ、更に一歩、前進したいと思うのであるが、いいものを作り出すには、時間とお金が必要なのではない、時間とお金の中では、結果に限りのある事が、歯ざしりする思いであるのです。

十一月二十一日、緊張と不安の中で、魚梁瀬での旗揚げ公演「山椒太夫」の幕があく。若者だけでは箔がつかない。若者だけでは艶がない。老若男女そろってこそ、人生の四季が演じられる。それは、意識のあるなしにかかわらず、村の活性化と協力につながる輪となろう。

ですがまた、これも思うのです。これでもいいのではないか。プロの芸がみただければ、お金を出して、いくらでもみる機会はある。素人が、おらが村の間が、汗と恥をかきかき踊り演じるから、したしみもわき、楽しいのだ。何もかも手づくりの、馬路から生まれた馬路だけのものだとはこれるのだ。

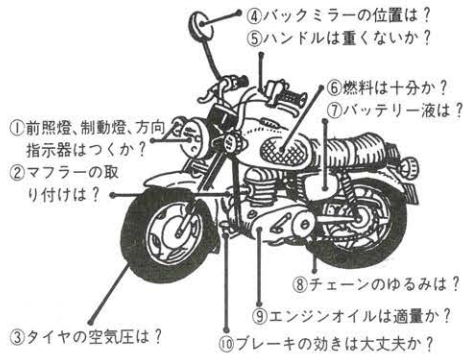
夜ごと悪戦苦闘してきた出演者、関係者の緊張した顔が、幕が静かにおりた時、一つの事を成し得た安ど感と、心地よい疲労に包まれ、美酒に酔える事を願ひ、この開きかけた小さな花が、村の大輪の花となってくれる事を祈らずにはいられない。

みんなが主役、一人一人が主役である。



バイクを運転するとき、車の点検をしてから乗るのはライダーとして最低限守りたいことです。仕業点検では次の下のイラストのようなことを調べてください。

万一、仕業点検で故障個所がみつかったら、



バイクと体の「仕業点検」



すぐに修理をし、それから乗ってください。仕業点検は、いわば「バイクのコンディション調べ、ですが、それと同じくらい大切なのが体のコンディションを確かめることです。ぜひ上のイラストのような「体の仕業点検、も行ってください。

うかれいてスツパンコロリ秋の天  
母の忌の済めば空っぽ秋の風  
麗山子  
またたびの葉裏返して訃報来る  
鹿の眼は遠き入日を恨みおり

秋の夜高野の僧の話し聞く  
後れ毛を優しくなでる秋の風  
千鶴子  
人の世の誤解の波紋秋高し  
行き交わし拌み合いしよ秋通路  
百合子  
買い更えし眼鏡の視力昼ちちろ  
お薬師の段で一礼山ぶどう  
眸  
ヘッドライト過ぎて木犀匂いけり  
花野来て石のぬくみに憩いけり  
喜美栄  
惜しみなく桜紅葉は散り急ぐ  
老の頬風さわやかな夢の花  
雅子  
冷たさの残る握手や父見舞  
母逝きて父も呆けたる秋の暮  
清子  
取り入れに遊山のごとく  
ふるまいぬ  
雄大な岬の秋の波の音  
善心  
コスモスの如くありたし日々を  
秋風が走りて仏おどろかず  
うた子



郵便局 だより

年賀状で 年始のごあいさつを  
レタックス(電子郵便)も  
ご利用ください

年賀状を暮も押し迫ってからお出しになる方もありますが、そのため、せっかくの元旦配達に間に合わなかったという例もありますので、お早めにご準備いただき、なるべく十二月二十日頃までにお出しください。

手紙やはがきの「あて名」はくわしく正確に



町名・番地までハッキリと書いてください  
郵便番号も正しく書いてください。  
知人、友人、親類やお得意先へお宅の正確な住所を知らせておきましょう。

Table with columns for Name, Gender, Age, Death Date, Family Head, and Residence. Includes a section for birth announcements.

ご出生おめでとごさいます

ごめい福をお祈りします